



平成22年10月29日

各 位

上場会社名 スターティア株式会社  
 代表者 代表取締役社長 兼 最高経営責任者 本郷秀之  
 (コード番号 3393)  
 問合せ先責任者 執行役員 経営企画室長 兼 財務経理部長 後久正明  
 (TEL 03-5339-2162)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年10月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,924	60	60	30	1,329.10
今回発表予想(B)	1,909	118	124	65	3,000.60
増減額(B-A)	△15	58	64	35	
増減率(%)	△0.8	96.7	106.7	116.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	1,520	△34	△32	△40	△1,908.43

#### 修正の理由

当社グループでは、顧客満足度の向上を最重要課題と位置づけ、新規商材やサービスの提供だけに留まらず、前事業年度に引続きワンビリングで提供できるソリューションなどの商材ラインナップを拡充し既存顧客の囲い込みを一層強化するとともに、創業以来最大のストック型サービス拡販の強化年度とし、年次当初より中長期に向けた更なる収益体制の強化に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、平成22年5月14日に発表いたしました当第2四半期連結累計期間における業績当初予想よりも売上高、利益共に上方に乖離し好調に推移しておりますので、平成22年10月8日に当第2四半期連結累計期間における業績予想を上方修正いたしました。要因としては電子ブック及びMFP(デジタル複合機)が好調であったことは発表のとおりですが、結果としてその修正予想で想定していた以上に電子ブックが利益寄与しており、また、各メーカーやキャリアから入る半期のボリュームインセンティブを前回の業績予測においては見込んでいなかった影響もあり、業績予測の再度の上方修正となりました。

なお、通期の業績予測につきましては、現在下半期の業績の見通しの精査作業を行っているため、情報が集まり次第、必要に応じて発表する予定であります。

1)上記の予想数値は、本日発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の決算数値とは異なる可能性があることにご留意下さい。

2)当社は、平成22年8月12日開催の臨時取締役会におきまして、株式の分割、単元株制度の採用及び定款の一部変更について決議し、平成22年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき200株の割合で株式分割することとしておりますが、平成23年3月期第2四半期連結累計業績予想数値における1株当たり四半期純利益については、株式分割を考慮しない額を記載しております。

当該株式分割が行われたと仮定した場合の平成23年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値における1株当たり四半期純利益については以下のとおりであります。

第2四半期連結累計期間 15円00銭

3)平成23年3月期第2四半期決算短信は、平成22年11月5日(金)に公表を予定しております。

以 上